# 富山短期大学　令和6年度 後期授業アンケート結果

## 1. アンケート調査項目と数値評価方式

**【総合評価（調査項目：問5）】**

「あなたにとって、この授業は、総合的に見て良かったと思いますか」

| 問5　総合評価値 | |
|---|---|
| A(大変良かった) | 4点 |
| B(良かった) | 3点 |
| C(どちらともいえない) | 2点 |
| D(良くなかった) | 1点 |
| E(まったく良くなかった) | 0点 |

**【自己評価（調査項目：問1）】**

①授業で説明された知識を理解し、身に付けることができた。
②授業で目指された、実践や表現、分析等のための技能（スキル）を身に付けることができるようになった。
③授業で学習した知識・技能を活用して、当該分野の課題を解決あるいは表現・実践できるようになった。
④当該分野に対する関心が高まり、自ら主体的に学ぶ意欲、あるいは課題に取り組む意欲が増した。
⑤他者や社会、自然・環境との関わりの中に生きる人間として必要な社会性・人間性が身に付いた。

| 問1　自己評価値 | |
|---|---|
| A(大いに身に付いた) | 4点 |
| B(いくらか身に付いた) | 3点 |
| C(どちらともいえない) | 2点 |
| D(あまり身に付かなかった) | 1点 |
| E(まったく身に付かなかった) | 0点 |

## 2. 結果

＜1年生＞

| 学科名 | | 回答率 | 総合評価値 | 授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価値 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 問5 | 問1① | 問1② | 問1③ | 問1④ | 問1⑤ |
| 食物栄養学科 | 2023 | 78% | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.4 |
| | 2024 | 76% | 3.4 | 3.4 | 3.4 | 3.3 | 3.4 | 3.2 |
| | 比較 | | −0.1 | −0.1 | −0.1 | −0.2 | −0.1 | −0.2 |
| 幼児教育学科 | 2023 | 84% | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.5 |
| | 2024 | 92% | 3.6 | 3.8 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.7 |
| | 比較 | | ±0.0 | +0.2 | +0.1 | +0.1 | +0.1 | +0.2 |
| 経営情報学科 | 2023 | 77% | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.6 | 3.6 | 3.4 |
| | 2024 | 75% | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.6 |
| | 比較 | | ±0.0 | +0.1 | ±0.0 | +0.1 | +0.1 | +0.2 |
| 健康福祉学科 | 2023 | 83% | 3.6 | 3.5 | 3.4 | 3.4 | 3.4 | 3.4 |
| | 2024 | 77% | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.7 |
| | 比較 | | +0.1 | +0.3 | +0.3 | +0.3 | +0.3 | +0.3 |
| 専攻科食物栄養専攻 | 2023 | 98% | 3.1 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.0 |
| | 2024 | 81% | 3.3 | 3.5 | 3.4 | 3.3 | 3.4 | 3.3 |
| | 比較 | | +0.2 | +0.2 | +0.1 | ±0.0 | +0.1 | +0.3 |
| 全学の平均 | 2023 | 81% | 3.6 | 3.5 | | | | |
| | 2024 | 80% | 3.6 | 3.6 | | | | |
| | 比較 | -1% | ±0.0 | +0.1 | | | | |

＜2年生＞

| 学科名 | | 回答率 | 総合評価値 | 授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価値 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 問5 | 問1① | 問1② | 問1③ | 問1④ | 問1⑤ |
| 食物栄養学科 | 2023 | 94% | 3.4 | 3.4 | 3.4 | 3.3 | 3.3 | 3.3 |
| | 2024 | 56% | 3.6 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.5 |
| | 比較 | | +0.2 | +0.1 | +0.1 | +0.2 | +0.2 | +0.2 |
| 幼児教育学科 | 2023 | 61% | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.7 |
| | 2024 | 82% | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.8 | 3.7 |
| | 比較 | | ±0.0 | +0.1 | +0.1 | +0.1 | +0.1 | ±0.0 |
| 経営情報学科 | 2023 | 71% | 3.6 | 3.7 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | 3.5 |
| | 2024 | 60% | 3.8 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.7 | 3.5 |
| | 比較 | | +0.2 | ±0.0 | +0.1 | +0.1 | +0.1 | ±0.0 |
| 健康福祉学科 | 2023 | 91% | 3.4 | 3.2 | 3.2 | 3.2 | 3.2 | 3.1 |
| | 2024 | 85% | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.2 | 3.2 |
| | 比較 | | −0.1 | +0.1 | +0.1 | +0.1 | ±0.0 | +0.1 |
| 専攻科食物栄養専攻 | 2023 | 82% | 3.0 | 3.2 | 3.2 | 3.3 | 3.2 | 3.3 |
| | 2024 | 89% | 3.4 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.2 |
| | 比較 | | +0.4 | +0.1 | +0.1 | ±0.0 | +0.1 | −0.1 |
| 全学の平均 | 2023 | 77% | 3.5 | 3.5 | | | | |
| | 2024 | 70% | 3.6 | 3.6 | | | | |
| | 比較 | -7% | +0.1 | +0.1 | | | | |

# 2024年度入学1年後期　授業アンケート結果

## Ⅰ．授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価

問1 この授業では、皆さんは、どの程度「学修成果」を獲得したと自分で評価しますか。

(1) 授業で説明された知識を理解し、身に付けることができた。

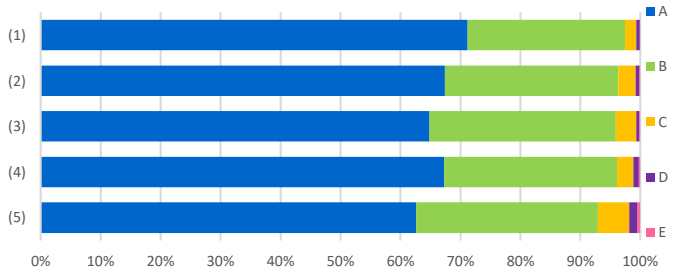
(2) 授業で目指された、実践や表現、分析等のための技能（スキル）を身に付けることができた。

(3) 授業で学修した知識・技能を活用して、当該分野の課題を解決あるいは表現・実践できるようになった。

(4) 当該分野に対する関心が高まり、自ら主体的に学ぶ意欲、あるいは課題に取り組む意欲が増した。

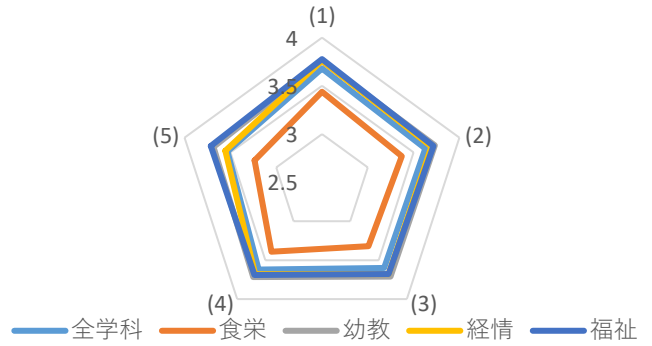
(5) 他者や社会、自然・環境との関わりの中に生きる人間として必要な社会性・人間性が身に付いた。

### 全学平均（専攻科を除く）




### 4学科平均値比較（専攻科を除く）

A:4点,B:3点,･･･,E:0点として平均値を求めている。以下,特に注釈がなければ同様。



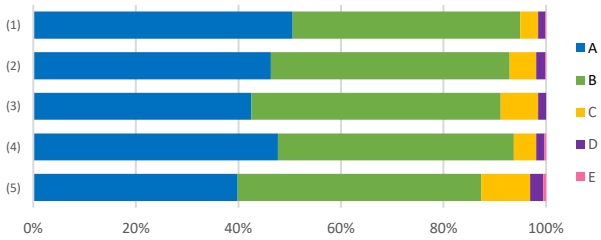

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 大いに身に付いた | D. あまり身に付かなかった |
| B. いくらか身に付いた | E. まったく身に付かなかった |
| C. どちらともいえない | |

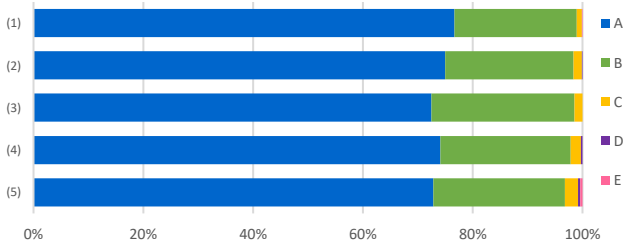
| | |
|---|---|
| (1)知識・理解 | (2)技能 |
| (3)思考・判断・表現力 | (4)関心・意欲・態度 |
| (5)人間性・社会性 | |

## 学科別回答結果

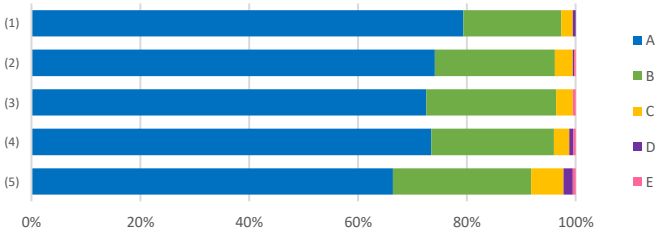
### 食物栄養学科



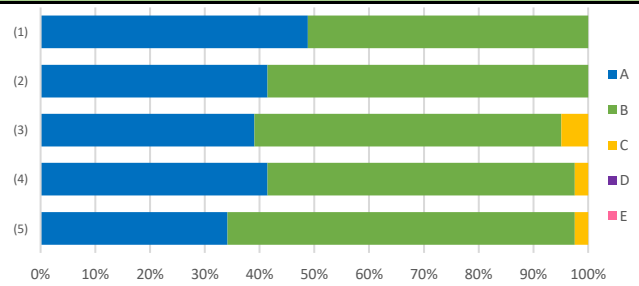

### 幼児教育学科



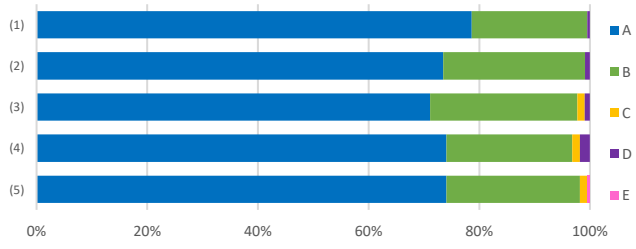

### 経営情報学科




### 専攻科　食物栄養専攻




### 福祉学科



## Ⅱ．授業形態・方法

問2 この授業では、「学修成果」を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。

1) 教材（配布資料、板書、スライド等）が工夫されていた。

(2) 授業中に、学生の意見や考えを求められた。

(3) グループワークやディスカッションなど、学生の参加・協働学習の機会があった。

(4) 体験的な学習（実習、実験、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ等）の機会があった。

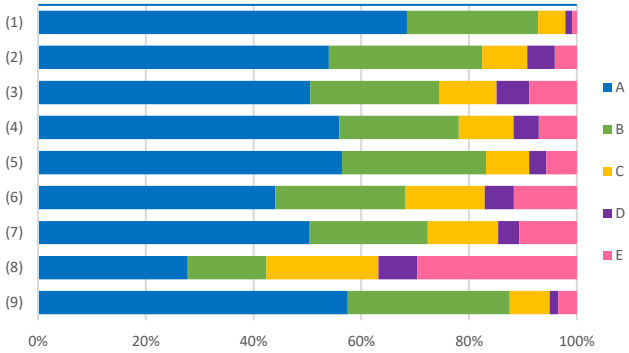
(5) 期末試験の他に、小テストやレポートなどの課題が出された。

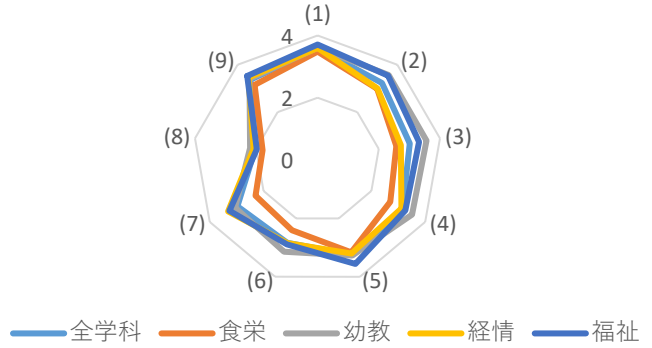
(6) 課題などの提出物が、適切なコメントが付されて返却された。

(7) 毎回の授業アンケート（「質問・意見」など）に関する解説・回答などフィードバックがあった。

(8) 個別指導や補習が行われた。

(9) その他、「学修成果」を高める工夫がなされた



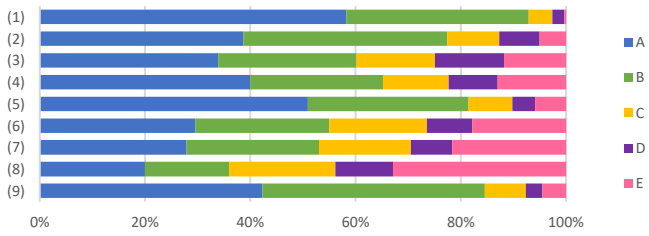

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 大いにあった | D. あまりなかった |
| B. いくらかあった | E. まったくなかった（該当なし） |
| C. どちらともいえない | |

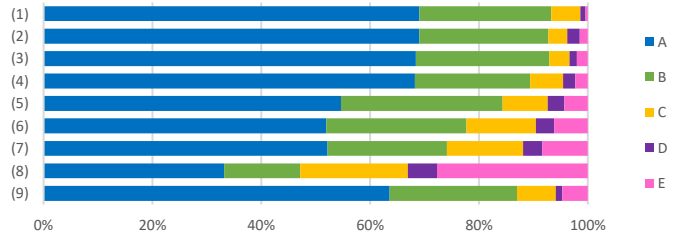
| | |
|---|---|
| (1)教材の工夫 | (2)双方向・学生の意見 |
| (3)グループワーク　学生の参加・協働学修 | (4)体験学習 |
| (5)小テスト／レポート | (6)コメント付き返却 |
| (7)毎回アンケートのフィードバック | (8)個別指導・補習 |
| (9)その他の工夫 | |

### 学科別回答結果

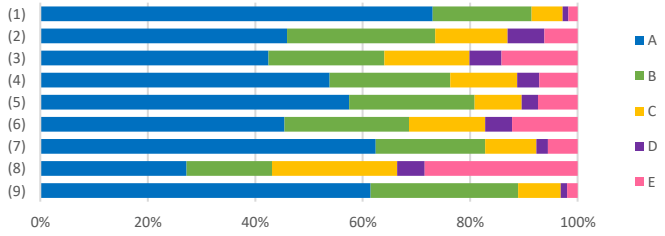
#### 食物栄養学科



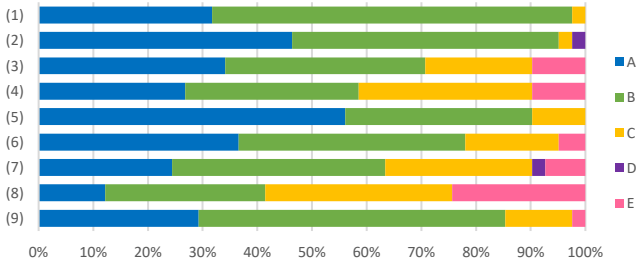

#### 幼児教育学科



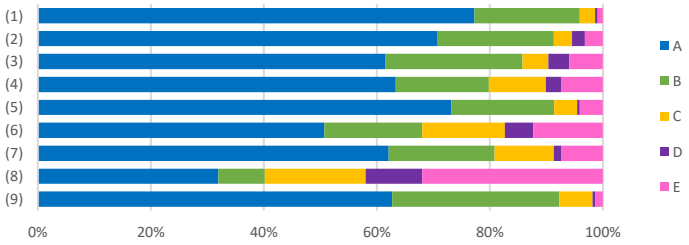

#### 経営情報学科




#### 専攻科　食物栄養専攻




#### 福祉学科



## Ⅲ．学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

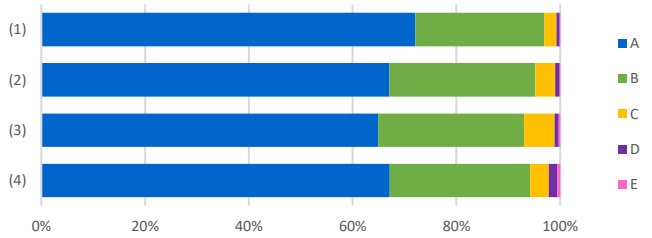
問3 この授業の目的や「学修成果」、成績評価の方法・基準、内容についてどの程度理解できましたか。

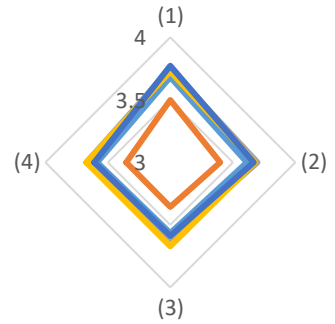
(1)「授業の目的」が明確で、理解できた。

(2)「学修成果」（授業を通じて獲得できる力）について説明があり、 理解できた。

(3)「成績評価の方法」と「ルーブリック（評価基準）」の説明があり、理解できた。

(4)「授業の内容」は、分かりやすく理解できた。




【選択肢】

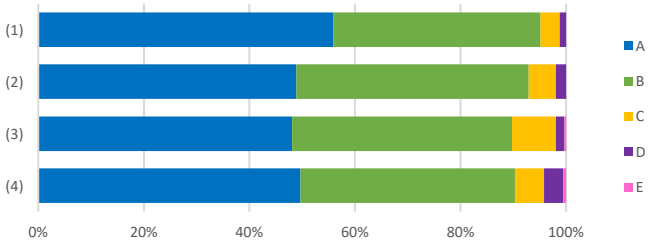
| | |
|---|---|
| A. 大いに理解できた | D. あまり理解できなかった |
| B. いくらか理解できた | E. まったく理解できなかった |
| C. どちらともいえない | |

【選択肢】

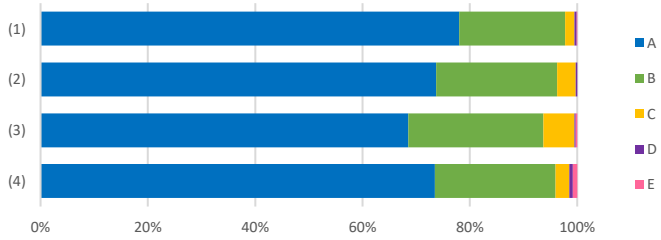
| | |
|---|---|
| (1) 明確な授業目 | (2)「学修成果」の説明と理解 |
| (3)「成績評価の方法」・「ルーブリック」の説明と理解 | (4) 分かりやすい授業内容と理解 |

### 学科別回答結果

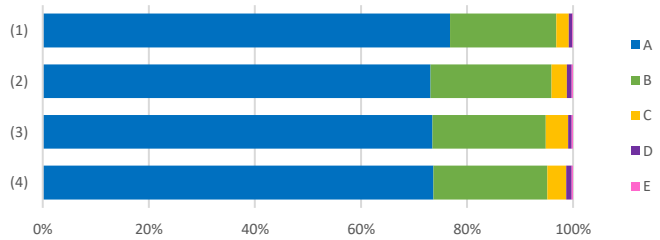
食物栄養学科



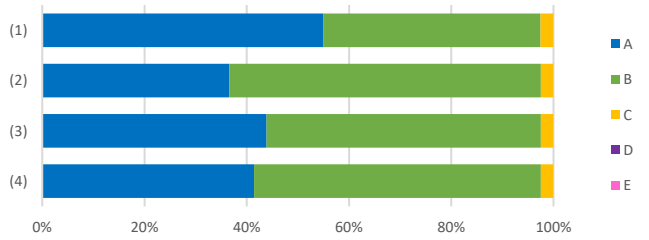

幼児教育学科



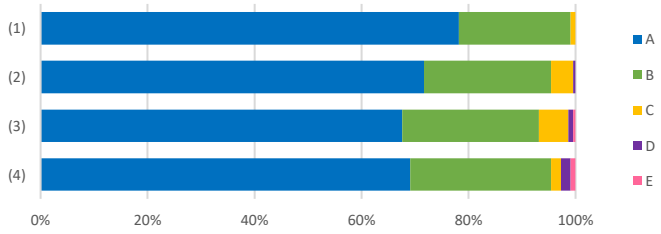

経営情報学科




専攻科　食物栄養専攻




福祉学科



## Ⅲ．学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

問4 この授業の効果・成果について、どのように評価しますか。

(1) 授業の内容・方法は、自分の興味・関心を喚起するものだった。

(2) 授業の内容・方法は、将来の職業に関連する知識や技能・技術を獲得する上で役立った。

(3) 授業の内容・方法は、人に分かりやすい文章を書く力を獲得する上で役立った。

(4) 授業の内容・方法は、人に分かりやすく話す・説明する力を獲得する上で役立った。

(5) 授業の内容・方法は、ものごとを分析的・論理的に考える力を獲得する上で役立った。

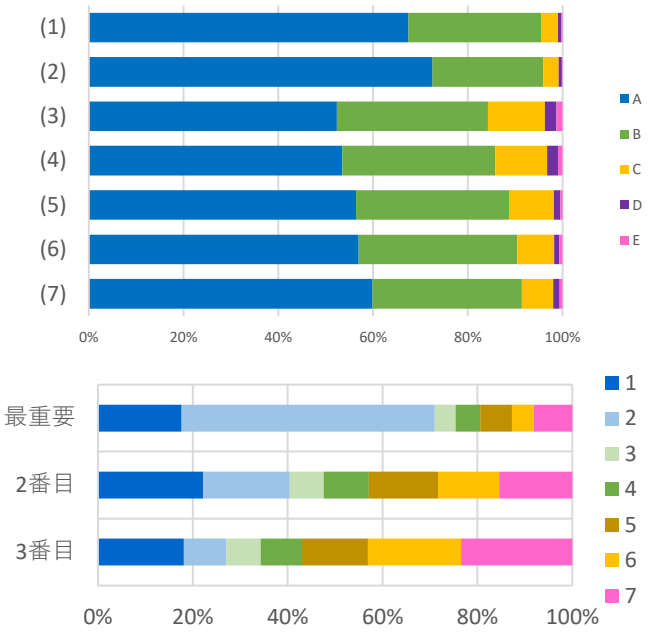
(6) 授業の内容・方法は、課題を見つけ、解決方法を考える力を獲得する上で役立った。

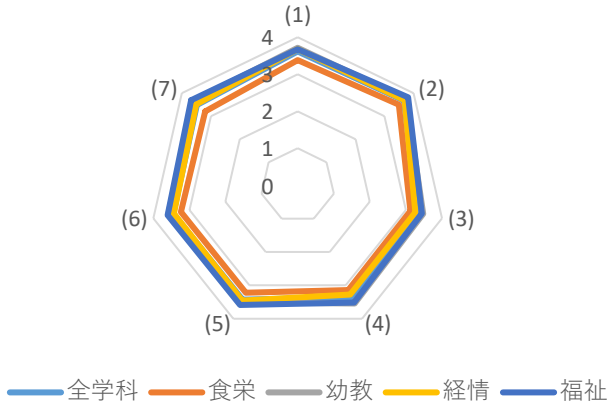
(7) 授業の内容・方法は、社会に出ていく上で必要な社会性・人間性を高める上で役立った。

(8) この授業を評価するにあたって、上記の項目の中で最も重要と思うものはどれですか。
また、２番目に、３番目に重要と思うものはどれですか。

【選択肢】

A. 大変役立つた
B. いくらか役立った
C. どちらともいえない
D. あまり役立たなかった
E. まったく役立たなかった

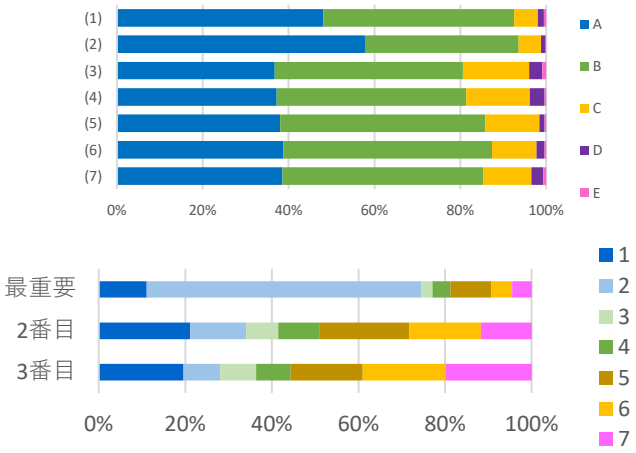


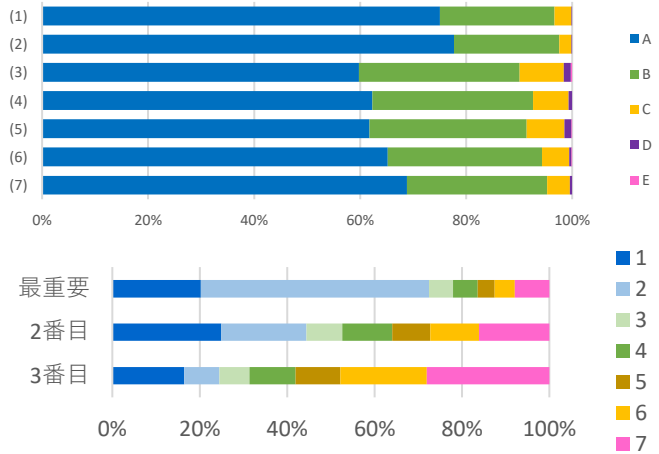

(1)興味・関心の喚起　(2)知識・技能・技術の取得
(3)文章力　(4)プレゼン能力
(5)分析・論理的思考力　(6)課題発見・解決力
(7)社会性・人間性

### 学科別回答結果

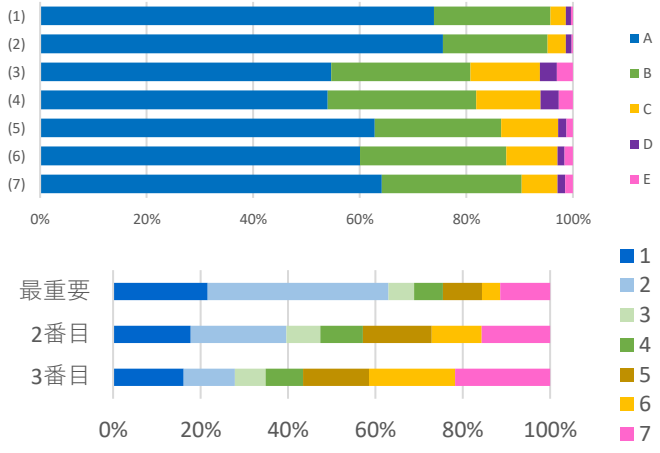
#### 食物栄養学科



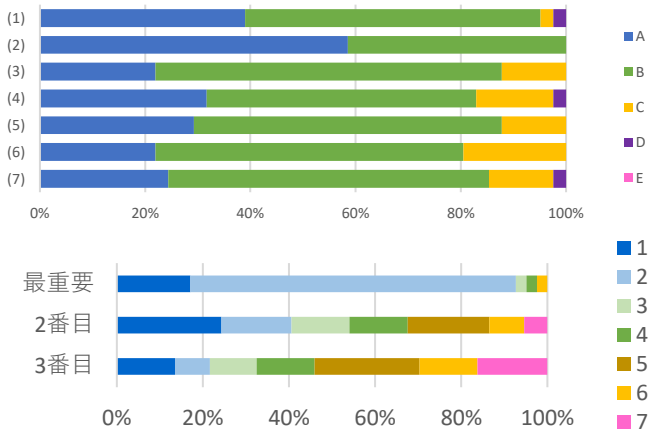

#### 幼児教育学科



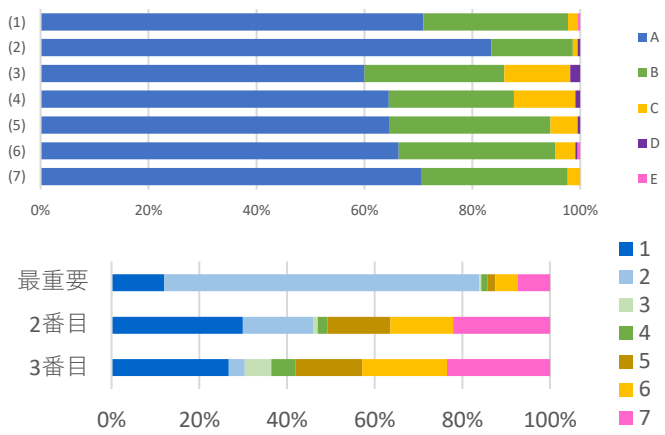

#### 経営情報学科



専攻科　食物栄養専攻




福祉学科

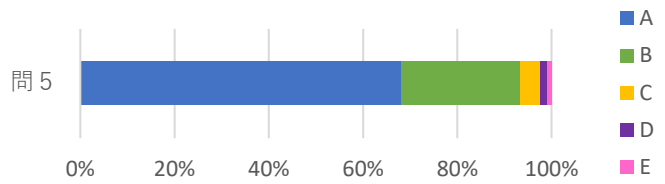


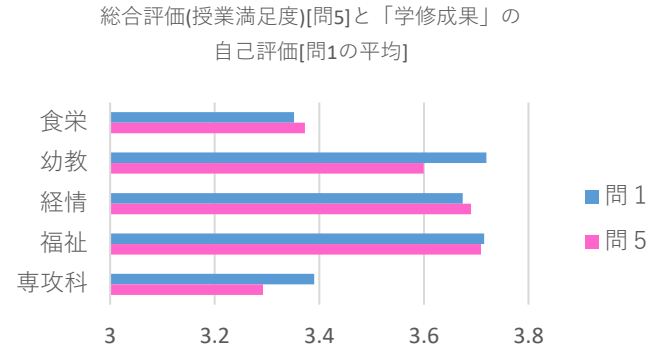

## Ⅳ．総合評価

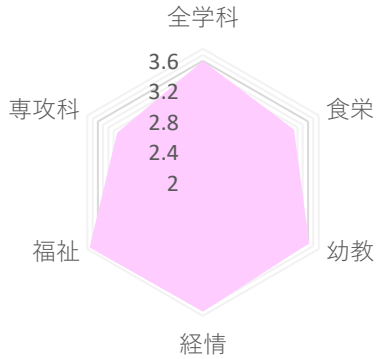
問5 あなたにとってこの授業は、総合的にみて良かったと思いますか

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 大変良かった | D. 良くなかった |
| B. 良かった | E. まったく良くなかった |
| C. どちらともいえない | |



## Ⅴ．学修行動（学習意欲に関する自己評価）

問6 あなた自身は、この授業にどのように取り組みましたか。

(1) この授業の欠席回数は何回ですか。

【選択肢】A：0回, B：1回, C：2回, D：3回, E：4回以上

(2) 授業1回あたりの授業外学習（予習・復習・宿題・試験対策等の）時間はどれくらいですか。

【選択肢】A：3時間以上, B：1.5時間以上3時間未満, C：1時間以上1.5時間未満, D：30分以上1時間未満, E：30分未満

(3) 授業で出された課題や宿題はきちんと行った。

(4) 授業中に、質問や発言をした。

(5) 授業時間以外に、担当教員に質問したり相談をした。

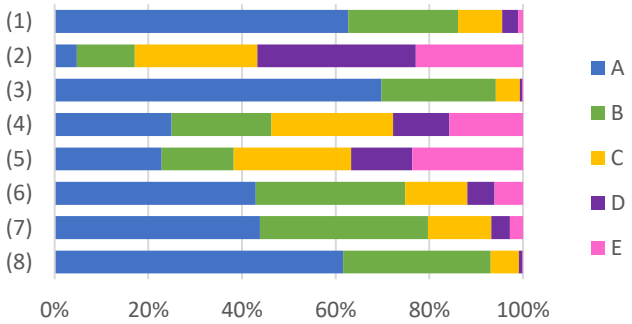
(6) 予習・復習・宿題・試験対策等、友だちと一緒に学習した。

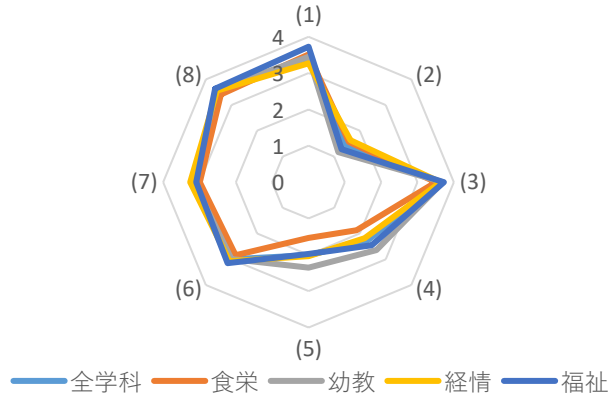
(7) 授業で分からなかったこと、興味を持ったことは、自主的に調べた。

(8) 良い成績をとるために努力した。

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 積極的に行った | D. あまり行わなかった |
| B. 行った | E. まったく行わなかった |
| C. どちらともいえない | |

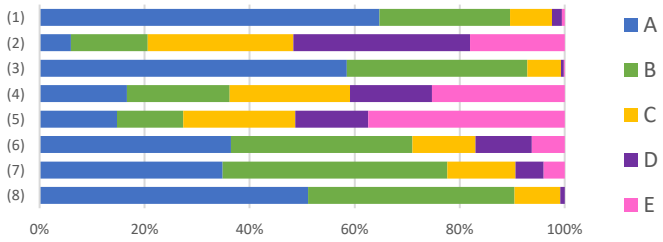


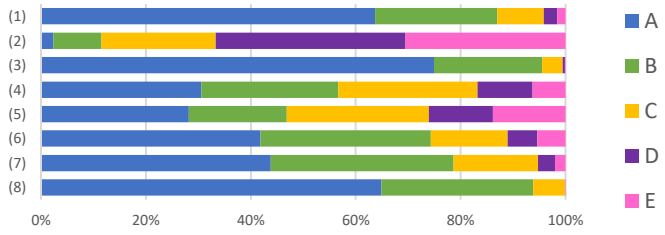

| | |
|---|---|
| (1)欠席回数 | (2)授業外学修時間 |
| (3)宿題・課題の実施 | (4)質問・発言 |
| (5)教員への質問・相談 | (6)友達との協働学習 |
| (7)自主的学習 | (8)自己努力 |

**学科別回答結果**

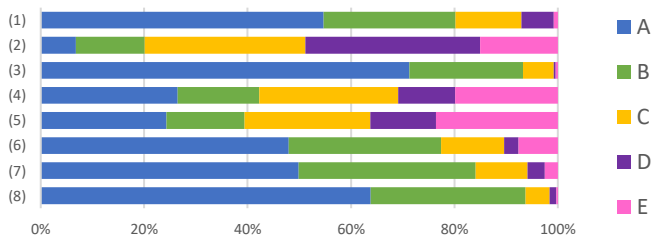
食物栄養学科



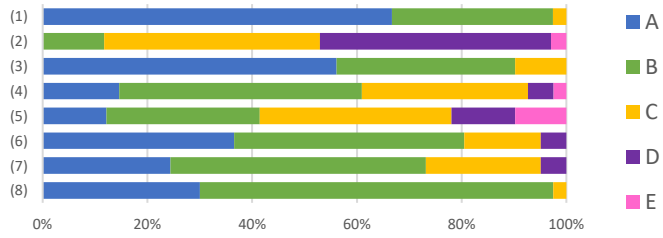

幼児教育学科



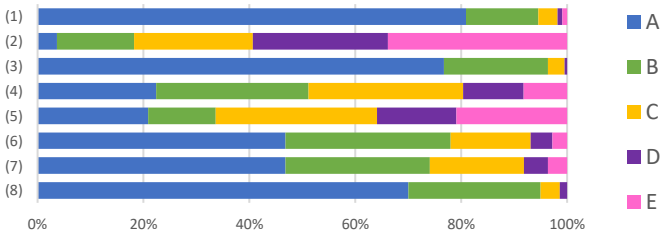

経営情報学科




専攻科　食物栄養専攻




福祉学科



# 2023年度入学2年前期　授業アンケート結果

## Ⅰ．授業で獲得できた「学修成果」に関する自己評価

問1 この授業では、皆さんは、どの程度「学修成果」を獲得したと自分で評価しますか。

(1) 授業で説明された知識を理解し、身に付けることができた。

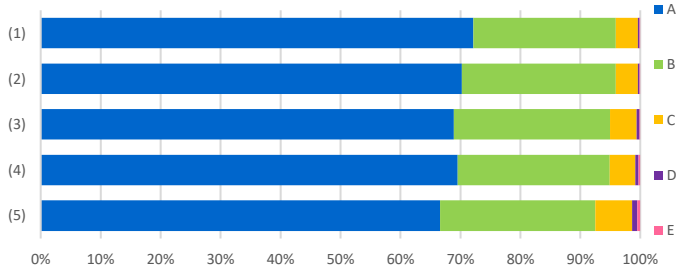
(2) 授業で目指された、実践や表現、分析等のための技能（スキル）を身に付けることができた。

(3) 授業で学修した知識・技能を活用して、当該分野の課題を解決あるいは表現・実践できるようになった。

(4) 当該分野に対する関心が高まり、自ら主体的に学ぶ意欲、あるいは課題に取り組む意欲が増した。

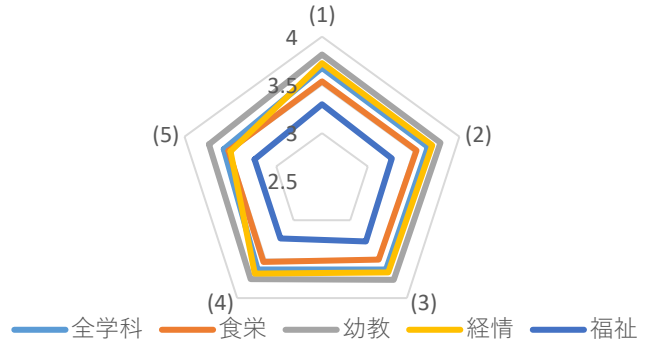
(5) 他者や社会、自然・環境との関わりの中に生きる人間として必要な社会性・人間性が身に付いた。

### 全学平均（専攻科を除く）




### 4学科平均値比較（専攻科を除く）

A:4点,B:3点,･･･,E:0点として平均値を求めている。以下,特に注釈がなければ同様。



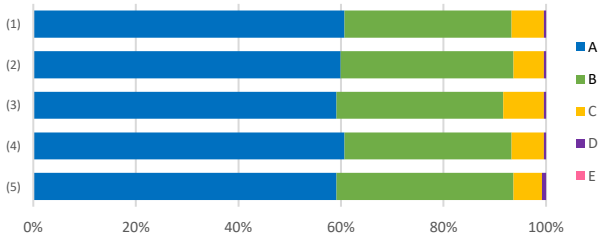

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 大いに身に付いた | D. あまり身に付かなかった |
| B. いくらか身に付いた | E. まったく身に付かなかった |
| C. どちらともいえない | |

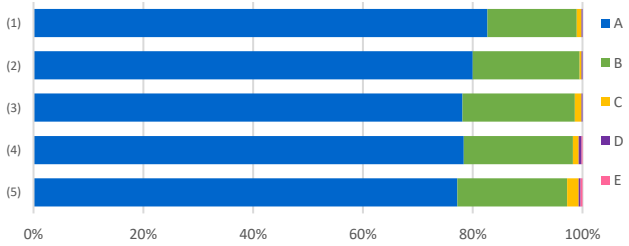
| | |
|---|---|
| (1)知識・理解 | (2)技能 |
| (3)思考・判断・表現力 | (4)関心・意欲・態度 |
| (5)人間性・社会性 | |

## 学科別回答結果

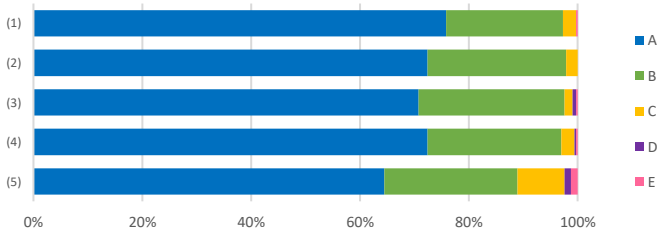
### 食物栄養学科



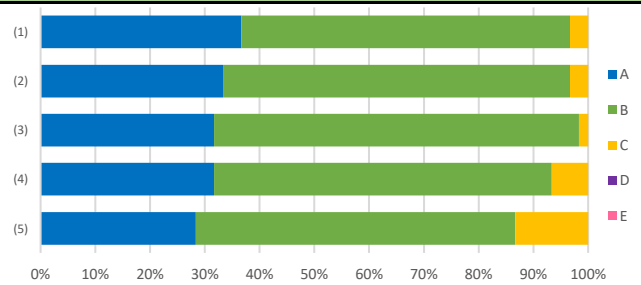

### 幼児教育学科



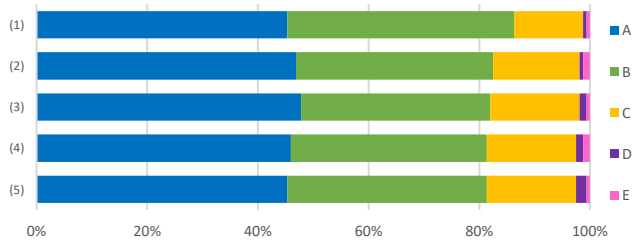

### 経営情報学科




### 専攻科　食物栄養専攻




### 福祉学科



## Ⅱ．授業形態・方法

問2 この授業では、「学修成果」を高めるために、どのような工夫がなされていましたか。

1) 教材（配布資料、板書、スライド等）が工夫されていた。

(2) 授業中に、学生の意見や考えを求められた。

(3) グループワークやディスカッションなど、学生の参加・協働学習の機会があった。

(4) 体験的な学習（実習、実験、ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ等）の機会があった。

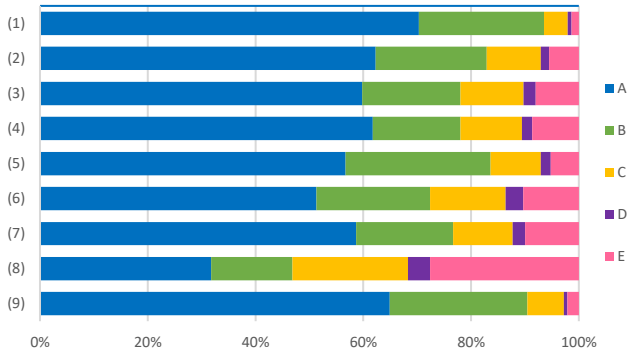
(5) 期末試験の他に、小テストやレポートなどの課題が出された。

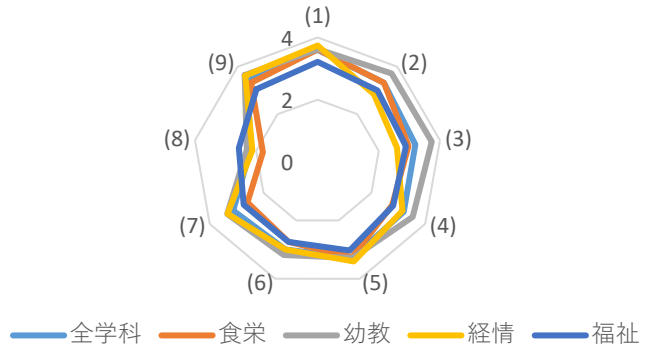
(6) 課題などの提出物が、適切なコメントが付されて返却された。

(7) 毎回の授業アンケート（「質問・意見」など）に関する解説・回答などフィードバックがあった。

(8) 個別指導や補習が行われた。

(9) その他、「学修成果」を高める工夫がなされた



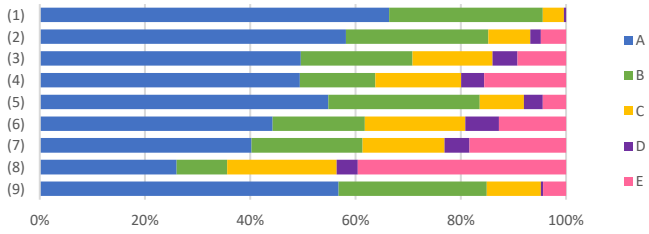

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 大いにあった | D. あまりなかった |
| B. いくらかあった | E. まったくなかった（該当なし） |
| C. どちらともいえない | |

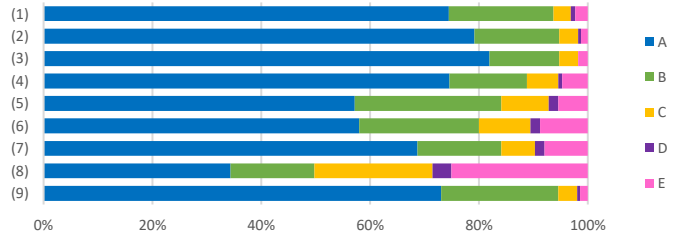
| | |
|---|---|
| (1)教材の工夫 | (2)双方向・学生の意見 |
| (3)グループワーク　学生の参加・協働学修 | (4)体験学習 |
| (5)小テスト／レポート | (6)コメント付き返却 |
| (7)毎回アンケートのフィードバック | (8)個別指導・補習 |
| (9)その他の工夫 | |

### 学科別回答結果

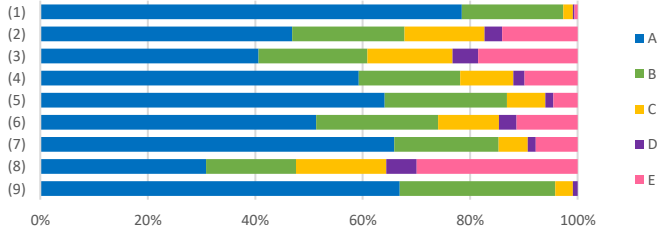
#### 食物栄養学科



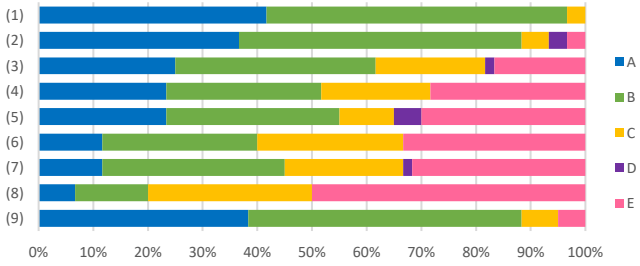

#### 幼児教育学科



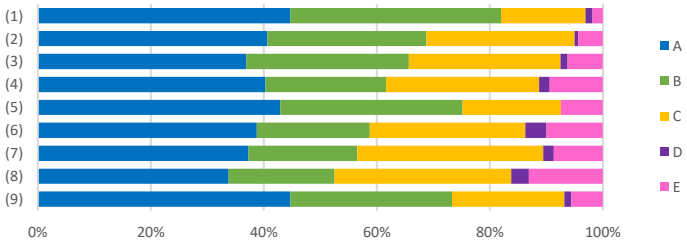

#### 経営情報学科




#### 専攻科　食物栄養専攻




#### 福祉学科



## Ⅲ．学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

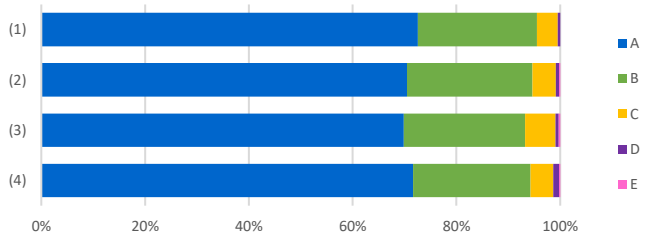
問3 この授業の目的や「学修成果」、成績評価の方法・基準、内容についてどの程度理解できましたか。

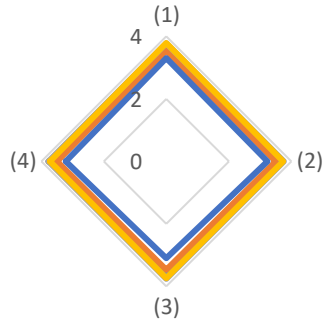
(1)「授業の目的」が明確で、理解できた。

(2)「学修成果」（授業を通じて獲得できる力）について説明があり、 理解できた。

(3)「成績評価の方法」と「ルーブリック（評価基準）」の説明があり、理解できた。

(4)「授業の内容」は、分かりやすく理解できた。




【選択肢】

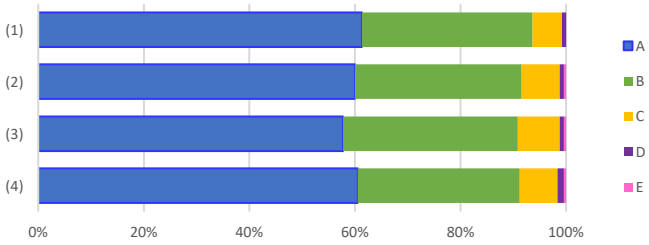
| | |
|---|---|
| A. 大いに理解できた | D. あまり理解できなかった |
| B. いくらか理解できた | E. まったく理解できなかった |
| C. どちらともいえない | |

【選択肢】

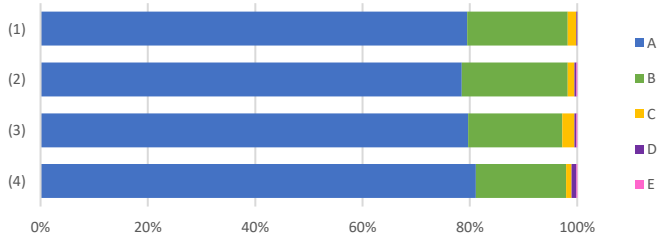
| | |
|---|---|
| (1) 明確な授業目 | (2)「学修成果」の説明と理解 |
| (3)「成績評価の方法」・「ルーブリック」の説明と理解 | (4) 分かりやすい授業内容と理解 |

### 学科別回答結果

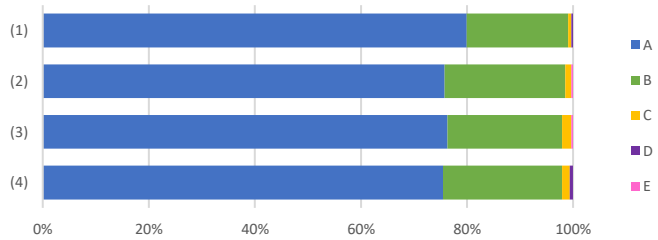
食物栄養学科



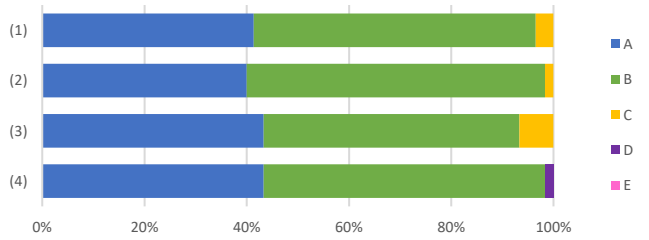

幼児教育学科



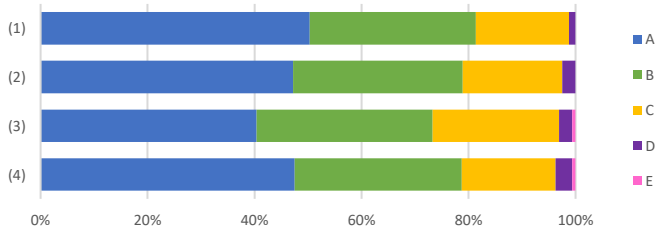

経営情報学科




専攻科　食物栄養専攻




福祉学科



## Ⅲ．学習意欲を高める授業内容・方法の工夫

問4 この授業の効果・成果について、どのように評価しますか。

(1) 授業の内容・方法は、自分の興味・関心を喚起するものだった。

(2) 授業の内容・方法は、将来の職業に関連する知識や技能・技術を獲得する上で役立った。

(3) 授業の内容・方法は、人に分かりやすい文章を書く力を獲得する上で役立った。

(4) 授業の内容・方法は、人に分かりやすく話す・説明する力を獲得する上で役立った。

(5) 授業の内容・方法は、ものごとを分析的・論理的に考える力を獲得する上で役立った。

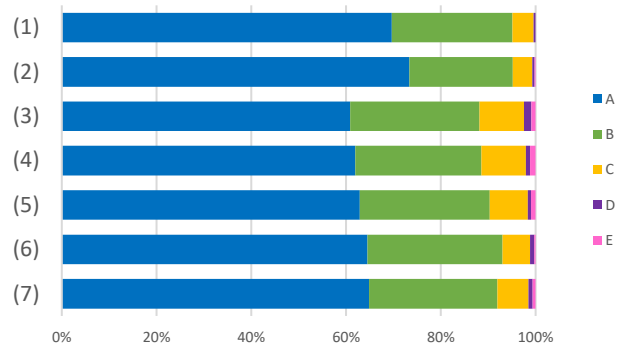
(6) 授業の内容・方法は、課題を見つけ、解決方法を考える力を獲得する上で役立った。

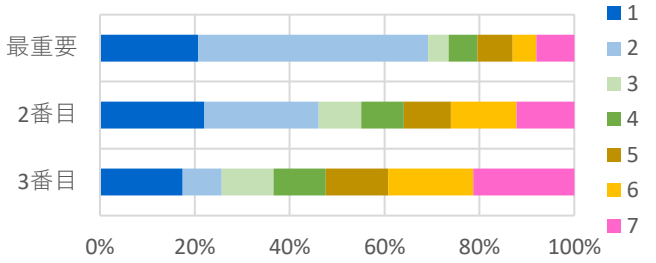
(7) 授業の内容・方法は、社会に出ていく上で必要な社会性・人間性を高める上で役立った。

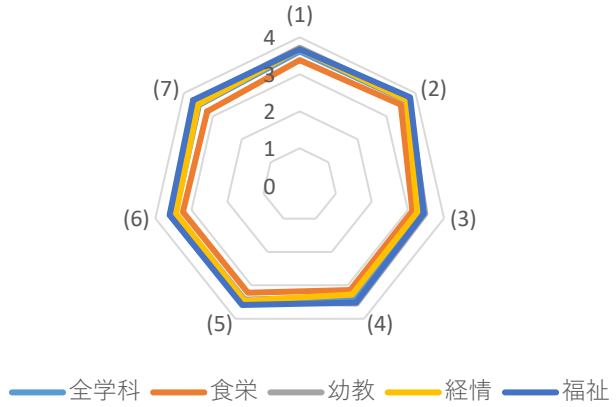
(8) この授業を評価するにあたって、上記の項目の中で最も重要と思うものはどれですか。
また、２番目に、３番目に重要と思うものはどれですか。

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 大変役立つた | D. あまり役立たなかった |
| B. いくらか役立った | E. まったく役立たなかった |
| C. どちらともいえない | |



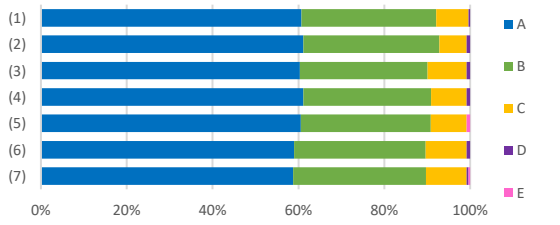



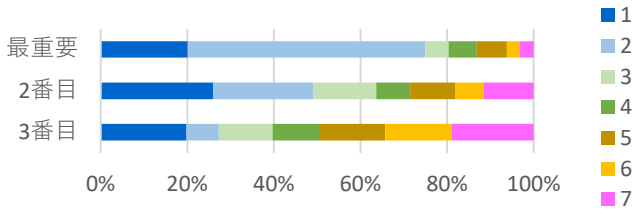




| | |
|---|---|
| (1)興味・関心の喚起 | (2)知識・技能・技術の取得 |
| (3)文章力 | (4)プレゼン能力 |
| (5)分析・論理的思考力 | (6)課題発見・解決力 |
| (7)社会性・人間性 | |

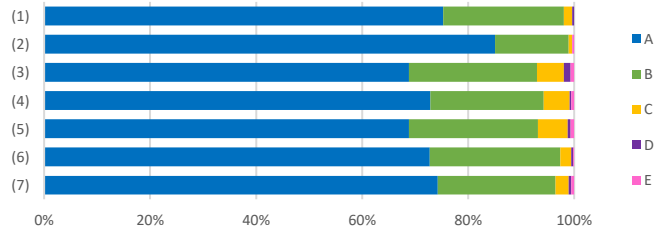
## 学科別回答結果

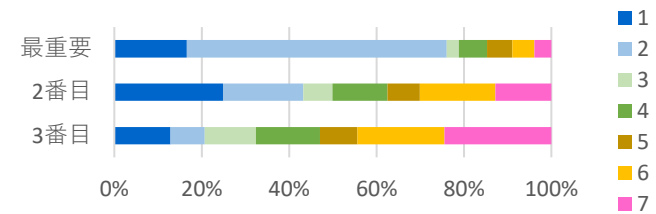
### 食物栄養学科



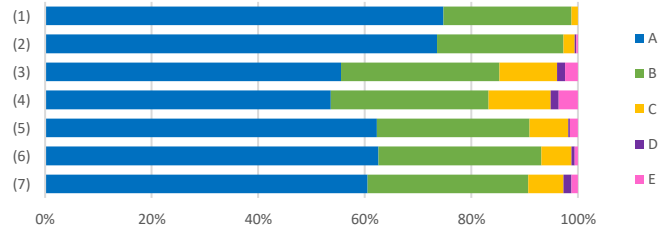



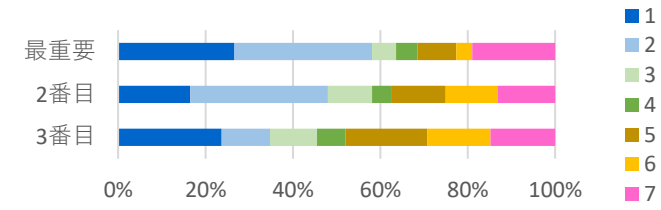

### 幼児教育学科



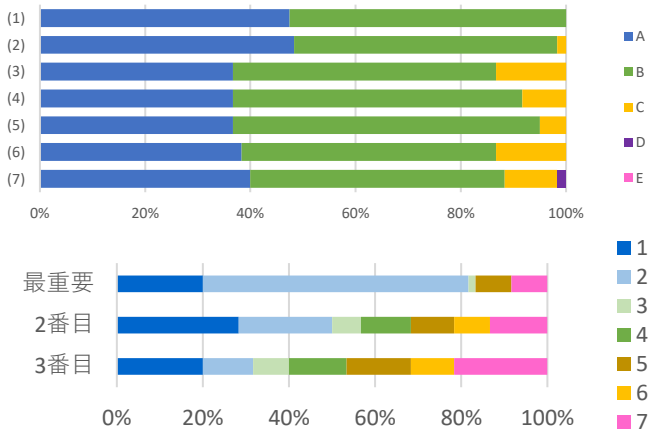




### 経営情報学科

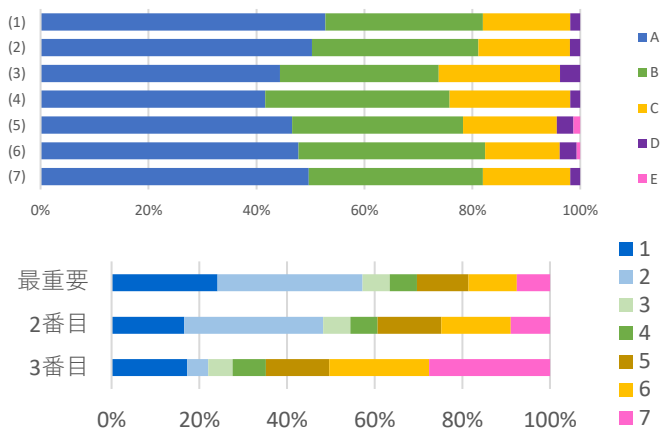


専攻科　食物栄養専攻




福祉学科

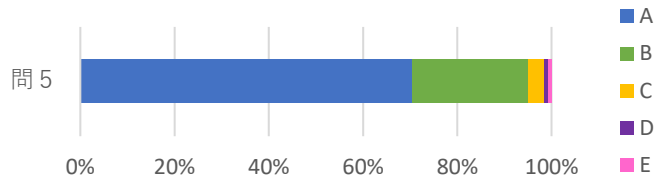


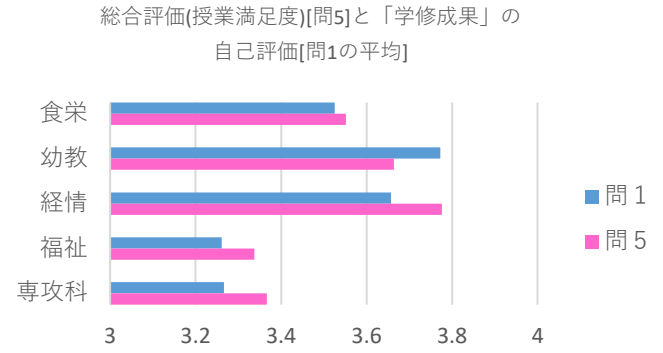

## Ⅳ. 総合評価

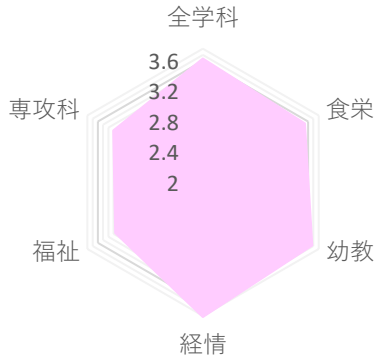
問5 あなたにとってこの授業は、総合的にみて良かったと思いますか

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 大変良かった | D. 良くなかった |
| B. 良かった | E. まったく良くなかった |
| C. どちらともいえない | |



## Ⅴ．学修行動（学習意欲に関する自己評価）

問6 あなた自身は、この授業にどのように取り組みましたか。

(1) この授業の欠席回数は何回ですか。

【選択肢】A：0回, B：1回, C：2回, D：3回, E：4回以上

(2) 授業1回あたりの授業外学習（予習・復習・宿題・試験対策等の）時間はどれくらいですか。

【選択肢】A：3時間以上, B：1.5時間以上3時間未満, C：1時間以上1.5時間未満, D：30分以上1時間未満, E：30分未満

(3) 授業で出された課題や宿題はきちんと行った。

(4) 授業中に、質問や発言をした。

(5) 授業時間以外に、担当教員に質問したり相談をした。

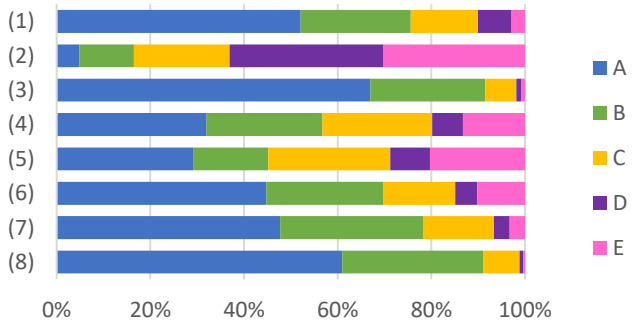
(6) 予習・復習・宿題・試験対策等、友だちと一緒に学習した。

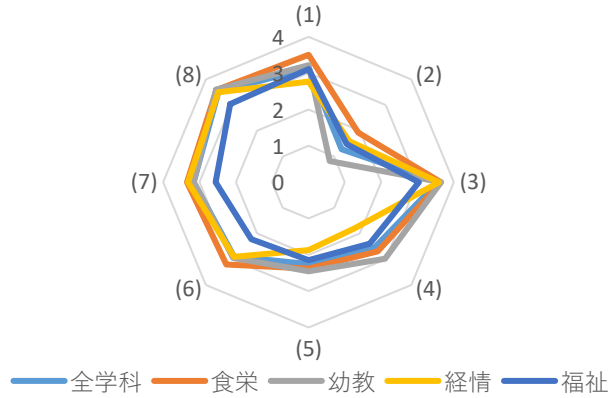
(7) 授業で分からなかったこと、興味を持ったことは、自主的に調べた。

(8) 良い成績をとるために努力した。

【選択肢】

| | |
|---|---|
| A. 積極的に行った | D. あまり行わなかった |
| B. 行った | E. まったく行わなかった |
| C. どちらともいえない | |

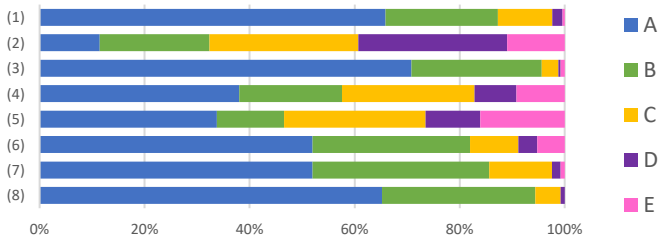


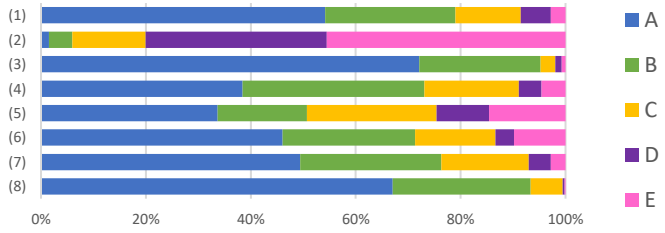

| | |
|---|---|
| (1)欠席回数 | (2)授業外学修時間 |
| (3)宿題・課題の実施 | (4)質問・発言 |
| (5)教員への質問・相談 | (6)友達との協働学習 |
| (7)自主的学習 | (8)自己努力 |

### 学科別回答結果

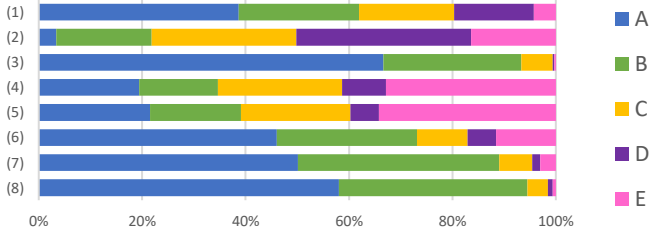
#### 食物栄養学科



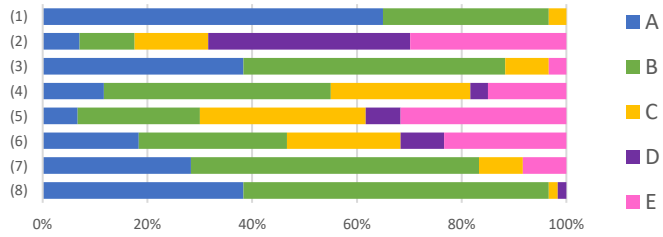

#### 幼児教育学科

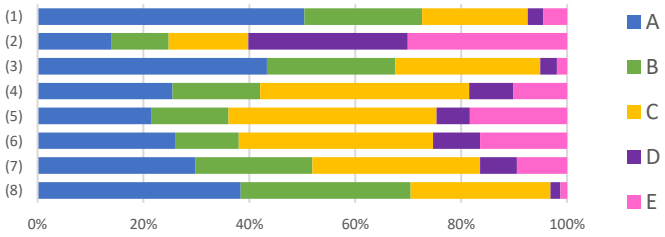



#### 経営情報学科




#### 専攻科　食物栄養専攻




#### 福祉学科